

# 需要高まり受け躍進へ

## 情報通信設備協会県支部

一般社団法人情報通信設備協会茨城県支部（樋川賢一支部長）は9日、

水戸市の四川料理天天において3年ぶりとなる賀詞交歓会を開催した。支部員ら約15人が参加。新年の門出を祝った。情報通信に関する講演会を実施。支部員らが1年の飛躍を誓った。

講演会はNTTドコモ茨城支店の今田剛支店長が「ドコモグループの取り組み」と題し、現状と

今後の取り組み課題について説明。参加者らは熱心に耳を傾けた。

交歓会では樋川支部長が「コロナ禍もあり、リモートワークの需要の高まりを感じている。ネットワークの安定、セキュリティの強化は必須。今後も技術を磨いていかななくてはならない」と鼓舞した。

来賓からは、東日本電信電話の長野公秀茨城支店長、NTTドコモの今

田茨城支店長、一般社団法人情報設備協会関東地方本部の今井和宏幹事らが協会の飛躍を祈念し、あいさつ。ほか、来賓としてドコモビジネスソリューションズ営業部

茨城支店の上野竜太支店長、同社日高弘毅第1グループ第4チーム担当課長が駆け付けた。和やかな雰囲気の中、日興通信水戸支店の森田一也支店長が音頭で乾杯した。



樋川支部長



長野支店長



今田支店長



今井幹事



森田支店長の音頭で乾杯した